

平成22年度 大阪市立大学工学部建築学科 卒業論文発表会

プロ グ ラ ム

平成23年2月24日(木) 9:30~14:51 中講義室

開会の辞 (9:30~9:35)		宮本佳明 学科主任
発表 番号	表 題	氏名 (所属分野)
セッション1 (9:35~10:23)		司会: 林・山中
01	改修前後の比較からみたりノベーション住戸の平面特性に関する研究 一分譲マンションの脱定形公私室型に向けてー	有藤恵太 (建築計画)
02	不連続な断面を持つ角柱に作用する風力に関する実験的研究 一気流の影響についてー	廣瀬有香 (建築防災)
03	空間構造のインパルス応答制御のための初期変位付与型TMDの空間配置に関する研究	木村悠嵩 (建築構造)
04	造形が内包する過剰の意味、そして現代における役割 あるいは装飾から読む現代	植野靖隆 (デザイン)
05	立体化する住宅市街地における新たな外部空間としての屋上の可能性 ー屋上、ベランダ、地上面による比較分析を通してー	芝本崇哉 (建築計画)
06	冷房終了期における温熱環境調節行為の生起に関する研究 一生起時刻、行為継続時間、および生起時の内外気温ー	谷口友浩 (建築環境)
セッション2 (10:28~11:16)		司会: 上田・隅内
07	副産物を利用したモルタルおよびコンクリートに関する実験的研究 ーせっこう・スラグを用いた場合ー	瀬崎正憲 (建築防災)
08	梁型構造物の動的崩壊地震動レベルに及ぼす塑性仕事の効果について	鈴木秀明 (建築構造)
09	商店街と地域コミュニティに関する研究	田中結人 (建築計画)
10	屋台の形成要因に関する研究	八尾はるひ (デザイン)
11	チタン酸バリウム系ガラスによる分光に関する研究	高嵩智子 (図形科学)
12	円筒による複合構造物の風力特性に関する基礎的研究	徳田哲平 (建築防災)
セッション3 (11:21~12:09)		司会: 猶塚・原田
13	大阪長屋の平面計画の展開	樽谷幸頼 (建築計画)
14	ホメオスタシスの原理を用いた実験的吊り下げ手法による自由シェル曲面の形状決定	和田浩一 (建築構造)
15	揺れたデザインの領域 ーインテリアデザインと建築の領域ー	友邊愛由美 (デザイン)
16	阪和線高架に面する集合住宅の騒音曝露量と騒音のME評価に関する研究	畑 康介 (建築環境)
17	密集市街地における不整形角地の中間領域としての可能性に関する研究	西原隆泰 (建築計画)
18	竜巻型構造物周りの流れと風力に関する基礎的研究	西水玲未 (建築防災)
(休 憩)		
セッション4 (13:10~13:58)		司会: 森下・堀野
19	現代建築にみられる曖昧な境界についての研究	西村 唯 (デザイン)
20	膜材料のインベントリ分析による環境性能評価	諸麦康介 (建築構造)
21	住戸プランからみた可動インフィルの使われ方とそのあり方に関する研究	林 一樹 (建築計画)
22	建築物に作用する風圧力への隣接建物およびバルコニーの影響に関する実験的研究	元木健智 (建築防災)
23	フォリーの認識に関する研究	藤本絵理 (デザイン)
24	下水熱利用ヒートポンプ導入における下水管路流量推定方法の研究	河合弘樹 (地域環境)
セッション5 (14:03~14:51)		司会: 渡邊・西山
25	戸建住宅用制震ダンパーの調査分類と今後の展望	山田紗織 (建築構造)
26	自助共助による高齢者の脱制度型たまり場に関する研究	藤枝雅昌 (建築計画)
27	建物の分煙対策とエネルギーマネジメントに関する研究	平田 怜 (建築環境)
28	構造家による構造デザインの特徴	今澤和貴 (デザイン)
29	屋根瓦の耐風設計に関する一考察	小林由佳 (建築防災)
30	今後の図書館の発展に対する従来の図書館からの考察	田中友佳 (建築計画)

* 発表時間 8分(発表5分, 質疑応答3分)

* 発表に使うノートPCは各自で用意してください。できるだけ同一セッション内で共用してください。共用する場合は、当該セッション開始までに使用するPCにデータを保存しておいて下さい。